

コード番号 C201

講習名	【選択】言語表現/非言語表現の諸相			
開設日時	8月18日(水)	担当講師	小助川 貞次	
会場	富山大学(五福キャンパス)	募集人数	80人	時間数 6時間
認定対象職種	教諭・養護教諭・栄養教諭	主な 受講対象者	全教員	
受講料	6,000円	受講料 以外の経費	なし	
<p>講習の概要 現代社会は、これまでの規範からはみ出すような新語や顔文字・スタンプが多用され、形式張った手紙や電子メールは時代遅れかもしれません。一方で教育現場では、規範的なレポートや報告書、配布物や掲示物を作成することが求められ、この二重言語表現の世界は永遠に続きそうです。この講習では、それぞれの教育現場で実際にどのような言語表現/非言語表現が行われているのかを再認識し、教育活動において本当に大事なことは何か、受講者全員で知恵を絞り出します。</p>				
<p>到達目標及びテーマ それぞれの教育現場で実際に関わっている言語表現/非言語表現について講習内容を踏まえて自分の考えを構築できるようになる。</p>				
<p>講習の授業計画 1.(9:00-10:00) 大学生・大学教授の言語表現と気付き 2.(10:10-11:10) 公共施設・行政文書の言語表現 3.(11:20-12:20) イベント・店舗・交通系の言語表現 4.(13:20-14:20) 小説に挑戦する(夏目漱石『こころ』) 5.(14:30-15:30) 言語表現で本当に必要なことは何か(グループディスカッション) 6.(15:40-16:40) 筆記試験</p> <p>※試験終了後、受講者評価アンケートを実施する。</p>				
テキスト	なし			
参考資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・小助川貞次「日常言語情報を利用する国語教育の可能性について」(『富山大学人文学部紀要』第68号) ※以下のウェブサイトよりダウンロード可能。 http://www.hmt.u-toyama.ac.jp/kenkyu/kiyo68/kosukegawa68.pdf ・小助川貞次「日常の文字言語表現の諸相」(『富山大学人文学部紀要』第72号) ※以下のウェブサイトよりダウンロード可能。 http://www.hmt.u-toyama.ac.jp/kenkyu/kiyo72/kosukegawa72.pdf 			
履修認定(試験)の方法	筆記試験			
留意事項(各自で準備するものなど)	なし			
備考				